

【資料】 全国臨時教職員問題学習交流集会（全国集会） 開催のあゆみ（一覽）

一九六九年 高知県で「青年教師の会」結成

同「第一回助教諭講師集会」開催

同「高知県臨時教員サークル協議会結成」

同「臨時教員の告発」発行

一九七一年 全国教育研究集会に臨時教職員が臨時教員問題のレポートを持って初参加

高知県で「臨時教員制度廃止高知県実行委員会」結成

同『嘆きを怒りに』（民衆社）発行

八月、日本生活教育連盟研究集会（岐阜）のなかで、「臨時教員問題懇談会」を開催

その懇談をとおして、全国「臨時教員制度を告発する」青年教師の会が誕生（事務局は高知県に）

一九七一年 一月の全国教育研究集会（東京）期間中に第一回全国臨時教員学習交流集会を開催（主催は全国「臨時教員制度を告発する」青年教師の会と臨時教員制度廃止高知県実行委員会）

同年八月に、第二回全国臨時教員学習交流集会を開催（東京集会、以後八月に開催）

一九七二年 第三回・滋賀集会（準備は京都）

一九七三年 第四回・沖縄集会

一九七四年 第五回・高知集会

一九七五年 第六回・静岡集会

一九七六年 第七回・三重集会

一九七七年 第八回・徳島集会

一九七八年 第九回・岡山集会

一九七九年 第一回・新潟集会

一九八〇年 第二回・京都集会

一九八一年 第二回・埼玉集会

一九八二年 第三回・高知集会

一九八三年 第四回・宮城集会

一九八四年 第五回・愛知集会

一九八五年 第六回・香川集会

一九八六年 第七回・長野集会

一九八七年 第八回・広島集会

一九八八年 第九回・山形集会

一九八九年 第一回・埼玉集会

一九九〇年 第二回・京都集会

一九九一年 第三回・宮城集会

一九九二年 第三回・大阪集会

一九九三年 第四回・群馬集会

一九九四年 第五回・三重集会

一九九五年 第六回・新潟集会

一九九六年 第七回・広島集会

大槻・坂本・三輪編『明日の教師たち―臨時教員の実践とたたかい』（民衆社）

「全国臨時教員問題連絡会」と改称（略称・全臨教）

三輪編著『教員政策と青年教師』（民衆社）

神田・三輪著『教師の採用』（有斐閣）

これ以後、臨時教員の社会保険・雇用保険適用を求める運動、各地で広がる

鎌田著『教育に臨時はない』（民衆社）

教員採用選考情報の公開運動はじまる（以後各地で公開請求活動）

同時に臨時教員経験者の採用化と補充教員制度の本格的な検討はじまる

文部省「教員採用において臨時経験を含む教職経験を正当に評価するよう」通知  
高知県教職員組合による「臨時教員制度・教員採用制度の改善をめざして」第一次提言

一九九七年 第一八回・青森集會  
一九九八年 第一九回・高知集會  
全国私教連「講師問題交流集會」をこの年より毎年開催  
高知県「産育休の代替に正規教員を充てることによる臨時教員の縮減」を打ち出す  
全国私教連「職場討議資料」『教育に臨時はない』 私学における講師問題を考えるために「を作成

一九九九年 第二回・愛知集會  
教養審第三次答申「試験問題公開・教員経験尊重」を答申

二一年 第三二回・東京集會  
愛知『身分なき教師たち』愛知の臨時教員運動一年のあゆみ』

長崎県で「臨時教員の特別選考」開始  
教員採用選考問題の公開広がる

二一年 第三三回・京都集會  
文科省「非常勤の乱用につながる「定数くずし」の方針を拡大

高知県教職員組合・高知県高等学校教職員組合教育改革提言検討委員会による「高知の教育改革提言 検証『土佐の教育改革』」で「臨時教員制度・教員採用制度の改善」の第二次提言  
高知県教委による試験問題不開示決定に関する裁判で、最高裁は不開示の取り消しを求める判決を出す

二二年 第三三回 静岡集會  
「臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会」と改称（略称・全臨教）

二三年 第三四回 島根集會  
愛知県個人情報保護審議会答申「面接所見欄情報の開示」（全国初）

二四年 第三五回 香川集會  
香川でも教員採用情報の公開に大きく踏み出す

義務教育費国庫負担制度の変更（総額裁量制）によって非正規配置の拡大助長へ  
二五年 第三六回 埼玉集會  
高知県教職員組合教員採用制度検討委員会による「臨時教員制度・教員採用制度の改善をめざして」第三次提言  
全国連絡会として初の出版『教育に臨時はないー教師の良心をかけてー』（フォーラム・A）

二六年 第三七回 滋賀集會  
戦後教育理念を否定する教育基本法改悪法案が国会に上程（二月に法案成立）

憲法・教育基本法の理念の実現が臨時教職員制度の解消につながることを集会で確認  
義務教育費国庫負担制度の変更（負担率二分の一）  
二七年 第三八回 千葉集會  
教員採用講座の取り組みが各地の取り組みとして広がり、多数の参加を実現  
非正規問題が社会問題として広がる

二八年 第三九回 大阪集會  
六月、大分県で教員人事汚職事件が発覚 七月、全国連絡会の見解を公表

文科省の採用実施県市への実態調査実施 これ以後、選考情報の公開拡大  
二九年 第四回 青森集會  
新たな臨時教職員問題の改善に向けて、青森県で市民組織を立ち上げ、集会を準備  
集会では公正な採用制度や採用講座のあり方を検討

二一年 第四一回 宮城集會  
教育における非正規問題がこれまでになく注目されるなかで、「教育に臨時はない つながろう ゆきとどいた教育の実現と働くルールの確立を求めて」をテーマに集会を開催  
東日本大震災（三・一一）被災地の思いを受けとめながら、「いま語る「臨時教員の人間宣言」 教育の未来と働くルールの確立を求めて」を集会テーマに、三回目の愛知集会を過去最高の参加者数（四七 人）で開催。全臨教の会則改正を行う。

二二一年 第四二回 愛知集會  
二二一年八月二日時点 □作成 □臨時教職員制度の改善を求める全国連絡会